

**募集要項**

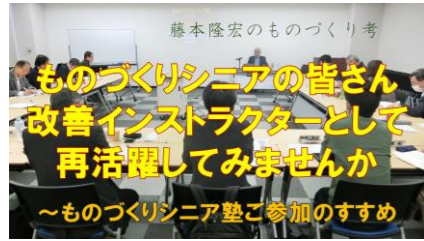
- ◆価格：1名 **253,000円** (税込み、本体230,000円) <テキスト、昼食、飲み物等、一切を含みます。>
  - ★企業のものづくり現場で大凡10年以上のご経験を持つ方を対象としております。
  - ★現場経験のない方も受け付けますが、講義は現場経験者向けの内容ですのでご了承ください。
  - ※テキストとしてプリントの他、藤本隆宏監修「ものづくり改善入門」(中央経済社)を差し上げます。
  - ★MKNセミナー会員、地域ものづくりスクール連絡会、開かれたものづくり研究会の各会員は **11,000円**割引いたします。1名**242,000円**(本体220,000円)
  - (インターネット動画会員のみの方は、割引対象にはなりませんのでご了承ください。)

**申し込み方法**

- ◆下記いずれかの方法でお申し込みください。
  - ① 下の申込書にご記入の上、ファクシミリ(03-5201-2560)へご送信、又はご郵送ください。
  - ② インターネットからのお申込みは、(一社)ものづくり改善ネットワークのWebサイト <http://mkn.or.jp>内にあるセミナー申込ページ [http://www.mkn.or.jp/Seminar\\_form.html](http://www.mkn.or.jp/Seminar_form.html)に必要事項をご入力の上、ご送信ください。折り返し確認メールをご送付し、請求書等を郵送いたします。



**開催場所略図**



ものづくりシニア塾のおすすめをYou Tubeでご覧いただけます。藤本先生がシニア塾開校への想いを語っています。右のQRコードあるいは弊社ホームページものづくりシニア塾のページ <https://www.mkn.or.jp/senior.html> からご覧いただけます。



**第9期**

**ものづくりシニア塾**

企業のものづくり現場で永年経験を積まれて定年等で退職された方、あるいは定年後にものづくりの改善指導を志している皆様に、業種も規模も違う製造現場でも指導できる「良い流れ作り」の知識を学んで頂き、ものづくり改善インストラクターとして地域スクールインストラクター、ものづくりコンサルタントとして再生、活躍していただくための講座です。

開催日時:2022年1月15日(土)~3月26日(土)  
毎週土曜日 = 全11日間 = 各日とも10:30~17:00

開催場所:勝永六番町ビル 1階 会議室  
東京都千代田区六番町6 (四ッ谷駅、市ヶ谷駅各徒歩5分)



一般社団法人 **ものづくり改善ネットワーク** 〒102-0085 東京都千代田区六番町6 勝永六番町ビル1F  
Tel:(03)5210-2561 FAX:(03)5210-2560 Mail: admin@mkn.or.jp  
URL: <https://mkn.or.jp>

**申込書**

|                                    |   |     |  |    |
|------------------------------------|---|-----|--|----|
| ふりがな                               |   |     |  | 年齢 |
| 氏名                                 |   |     |  |    |
| 略歴<br>(元職・会社名・職務経歴・年数など簡単にご記入ください) |   |     |  |    |
| ご連絡先                               | 〒 | TEL |  |    |
|                                    |   | FAX |  |    |
| E-mail                             |   |     |  |    |



主催:一般社団法人 **ものづくり改善ネットワーク**

◆スケジュールとカリキュラム◆

|      |    |        |   |             |                   |                         |    |
|------|----|--------|---|-------------|-------------------|-------------------------|----|
| 1日目  | 1月 | 15日(土) | ① | 10:30~12:20 | 開講式～受講者自己紹介       | 藤本教授挨拶～はじめに             | 藤本 |
|      |    |        | ② | 13:10~15:00 | ものづくりとは?          | ～よい設計のよい流れ              | 藤本 |
|      |    |        | ③ | 15:10~17:00 | 流れを見切る            | ～プロセス分析                 | 藤本 |
| 2日目  |    | 22日(土) | ④ | 10:30~12:20 | 現場の作業を分析する        | ～IEの基礎と活用               | 伊藤 |
|      |    |        | ⑤ | 13:10~15:00 | 標準を決める            | ～標準作業と標準時間の設定           | 伊藤 |
|      |    |        | ⑥ | 15:10~17:00 | 作業のムダを排除する        | ～作業改善で原価低減へ             | 伊藤 |
| 3日目  |    | 29日(土) | ⑦ | 10:30~12:20 | コミュニケーションのすすめ方    | ～聴く技術、伝える技術             | 福田 |
|      |    |        | ⑧ | 13:10~15:00 | 人を動かす             | ～やる気にさせるインストラクターの技術     | 福田 |
|      |    |        | ⑨ | 15:10~17:00 | 発表の技術             | ～プレゼンテーションの基本           | 福田 |
| 4日目  | 2月 | 5日(土)  | ⑩ | 10:30~12:20 | コストをつかむ           | ～原価管理と原価改善              | 藤本 |
|      |    |        | ⑪ | 13:10~15:00 | 生産性を知る            | ～付加価値作業比率               | 藤本 |
|      |    |        | ⑫ | 15:10~17:00 | 生産性を高める           | ～IEの基礎知識                | 藤本 |
| 5日目  |    | 12日(土) | ⑬ | 10:30~12:20 | 全体最適のマネジメント理論     | ～TOCとは何か                | 飛田 |
|      |    |        | ⑭ | 13:10~15:00 | 問題解決ワークショップ(1)    | ～問題を正しくとらえる             | 飛田 |
|      |    |        | ⑮ | 15:10~17:00 | 問題解決ワークショップ(2)    | ～問題を解決する                | 飛田 |
| 6日目  |    | 19日(土) | ⑯ | 10:30~12:20 | 流れの良し悪しを知る        | ～納期とリードタイム              | 藤本 |
|      |    |        | ⑰ | 13:10~15:00 | 流れを管理する           | ～日程管理と資材所要量管理           | 藤本 |
|      |    |        | ⑱ | 15:10~17:00 | 在庫を減らす            | ～かんばん方式と順序供給            | 藤本 |
| 7日目  |    | 26日(土) | ⑲ | 10:30~12:20 | 品質を測る             | ～製造品質と不良率               | 藤本 |
|      |    |        | ⑳ | 13:10~15:00 | 品質を作り込む           | ～検査とTQM                 | 藤本 |
|      |    |        | ㉑ | 15:10~17:00 | 柔軟に作る             | ～フレキシビリティ管理             | 藤本 |
| 8日目  | 3月 | 5日(土)  | ㉒ | 10:30~12:20 | 品質を管理する           | ～品質の見える化、予防と解析          | 景山 |
|      |    |        | ㉓ | 13:10~15:00 | 問題解決を理解する         | ～QC7つ道具の基礎と活用           | 景山 |
|      |    |        | ㉔ | 15:10~17:00 | 目で見える管理を進める       | ～良い流れをつくる見る管理とは         | 景山 |
| 9日目  |    | 12日(土) | ㉕ | 10:30~12:20 | ものと情報の流れ図とは       | ～Value Stream Mapの活用と効用 | 国谷 |
|      |    |        | ㉖ | 13:10~15:00 | ものと情報の流れ図を書いてみよう  | ～ものと情報の流れ図の作り方と実習       | 国谷 |
|      |    |        | ㉗ | 15:10~17:00 | よどみのない流れを作る       | ～ポストイットを使って課題を発見する      | 国谷 |
| 10日目 |    | 19日(土) | ㉘ | 10:30~12:20 | 現場改善の事例と進め方       | ～現場指導の実際                | 小森 |
|      |    |        | ㉙ | 13:10~15:00 | コンサルティングの実際       | ～製造現場だけではなく改善事例         | 小森 |
|      |    |        | ㉚ | 15:10~17:00 | 現場改善インストラクターの指導事例 | ～ものづくりシニア塾修了後の活動        | 吉野 |
| 11日目 |    | 26日(土) | ㉛ | 10:30~12:20 | 製品開発の流れをつかむ       | ～新製品の企画・設計と開発リードタイム     | 藤本 |
|      |    |        | ㉜ | 13:10~15:00 | よい設計を創る           | ～総合商品力の向上               | 藤本 |
|      |    |        | ㉝ | 15:10~19:00 | 修了式               | (修了証授与/懇親会)             | 藤本 |

◆第1日目終了後、歓迎会を予定しています。(17:30～19:30)  
※新型コロナウイルスの感染拡大など諸般の状況により、懇親会は中止することもございます。

★ものづくりシニア塾は、2014年より毎年1回開催し、今回が第9期です。修了生は、自社の現場改善始め、各地のものづくり改善インストラクタースクールの講師、中小企業への現場改善指導インストラクターとして活躍しています。



※当講座修了後の派遣 幹旋を保証するものではありません。

講師陣紹介(講義順)

■藤本 隆宏

早稲田大学教授/東京大学名誉教授/(一社)ものづくり改善ネットワーク代表理事  
1979 東京大学経済学部卒業、三菱総合研究所入社、1984 ハーバード大学ビジネススクール博士課程入学、1989 博士号取得、1998 東京大学大学院経済学研究科教授、2002 日本学士院賞/恩賜賞受賞、2004 ものづくり経営研究センターセンター長、2013 一般社団法人ものづくり改善ネットワーク代表理事 2021年3月東京大学定年退職。4月より早稲田大学ビジネススクール教授、東京大学名誉教授  
2005年よりものづくり経営研究センターにて「ものづくりインストラクター養成スクール」を開講、16年間で150名余の修了生を輩出。2013年に(一社)ものづくり改善ネットワークを設立、代表理事に就任。各地域スクールの普及とネットワーク作りに尽力。ものづくり現場のOBのために2014年より本講座を開講。  
主要著書:『製品開発力』キム・クラークと共著、ダイヤモンド社/『現場から見上げる企業戦略論』角川新書/『ものづくり改善入門』監修、中央経済社/『ビジネス・アーキテクチャ』武石彰・青島矢一と共編著、有斐閣/『生産マネジメント入門(DI)』日本経済新聞社/『能力構築競争』中公新書/『日本のもの造り哲学』日本経済新聞社/『ホンダ生産システム』下川浩一らと共著、文真堂/『現場主義の競争戦略』新潮新書/『ものづくりの反撃』藤本隆宏・中沢孝夫・新宅純二郎共著、ちくま新書/ 他多数



■伊藤 雄三

1982年米国系メンブランフィルター精密ろ過・精製機器の日本法人(現インテグリスジャパン)設立メンバーにて入社。工場経営、システム全般、Lean生産の実践を行い最終職位代表取締役社長。2014年「ものづくり夢みらい研究所」を設立、全国のものづくり人材育成スクールにて講師を担当。2017年産学官連携NPO法人「YRI」代表理事、2018年4月より山形大学特任教授を兼任。ものづくりシニア塾第1期生。専門は、経営全般、リーン生産方式、品質管理、管理会計、ITシステムなど広範囲にわたる。



■福田 隆二

セミナー企画開催業務並びに企業内研修の企画、コンサルティング、講師派遣業務、出版編集等の会社を36年間経営。現在、東京大学大学院ものづくり経営研究センター特任研究員、「ものづくりインストラクター養成スクール」の「ものづくり寄席」の開催に携わる。現在、研修・知的イベントコーディネーターとして研修の企画、運営、講師育成、講座開発など多面的に活躍中。2013年より(一社)ものづくり改善ネットワーク理事/事務局長として全国の地域ものづくりスクールのサポート、MKNセミナー、地域ものづくりスクール連絡会、ものづくりシニア塾等の企画・運営に携わっている。



■飛田 甲次郎

1950年生。元オムロン株式会社執行役員常務。産機コンポ統轄事業長、Omron Europe President & CEO、ものづくり革新本部長などを歴任。また社外では、関西IE協会副会長、日本電機工業会大阪支部長、関西電気保安協会評議員、日本経営工学会関西支部長なども歴任した。全体最適のマネジメントサイエンスであるTOC(Theory Of Constraint:制約理論)に共鳴して、日系企業へのTOCの実践と普及にセカンドライフをかける。全体最適のマネジメントサイエンスを取り入れることが「失われた20年」を取り戻し、自信と活力溢れる日本企業になることに繋がると確信している。生産領域に留まらず、事業企画、商品開発、国内外販売など幅広い経験をもとに、TOCの最新知識をゆっくりと、分かりやすく説明することに定評がある。立命館大学、関西大学でのゲストスピーカー、滋賀県、幸田町、東京都などの地域ものづくりスクールの講師も務める。



■景山 幸郎

1974年キャノン(株)入社、取手工場、阿見工場で事務機・ファクシミリの生産管理業務を担当の後、86年～97年キャノン・ブルターニュ社(キャノン フランス生産会社)工場長、98年～2001年キャノン・マニファクチュリングUK社(キャノン UK生産会社)社長、01年～11年キャノン・ベトナム社(キャノン ベトナム生産会社)社長、11年～14年キャノン本社ものづくり統括本部本部長常務執行役員、14年～16年キャノン電子(株)CPS推進センター所長常務執行役員を歴任。2016年退社。ものづくりシニア塾一期生として受講後、MKNの海外及び日本各地の現場改善活動に協力。



■国谷 晃雄

キャノン(株)で取手工場生産技術部長として生産技術面の基礎作りを推進。阿見工場にてキャノンの生産革新導入の基礎作りを行った。その後中国、珠海キャノン事務機工場長を務めた。東京大学ものづくりインストラクター養成スクールを修了(1期)、現在は国内外で工場革新活動を指導する。ものと情報の流れ図を利用して改善指導で効果を上げている。茨城県中小企業振興公社のテクノインストラクター、群馬及び長岡はじめ全国の地域ものづくりインストラクター養成スクール講師。



■小森 治

株式会社カイゼン・マイスター 代表取締役社長  
トヨタ自動車(株)出身、英国トヨタ副社長、豪州トヨタ社長、本社理事等を歴任した後、セントラル自動車(株)社長を経て、2007年に(株)カイゼン・マイスターを設立、代表取締役としてセントラル自動車時代の仲間とともに全国の中小企業の現場コンサルタント、インストラクターとして製造業のみならず事務改善など幅広い分野で数多くの実績を上げている。著書は、『トヨタから学んだ本当のカイゼン』(日刊工業新聞社)、『カイゼン・リーダー育成塾』(日刊工業新聞社)など



■吉野 訓正

1972年東京理科大学理工学部経営工学科卒業後トピー工業(株)入社、豊橋製造所生産技術・能率グループで生産性向上のための定員適正化PACIによる能率管理、物流改善、生産管理システムの構築などに従事した後、本社技術本部で4事業部の改善支援、設備合理化計画支援、全社小集団活動の運営支援などを経て、全社的改善・改革活動PERFECT21の推進、全社構造改革推進を通じて事業部および関連会社の支援を実施。執行役員副事業部長として自動車用ホイール関係の開発部門を2年弱経験後、効率改善部門として関連会社および各事業部門のIE的支援業務を実行。退職後、関連会社明海発電(株)の取締役社長を歴任。ものづくりシニア塾2期生。修了後はMKNの依頼により室蘭市内数社の改善指導活動に協力。

